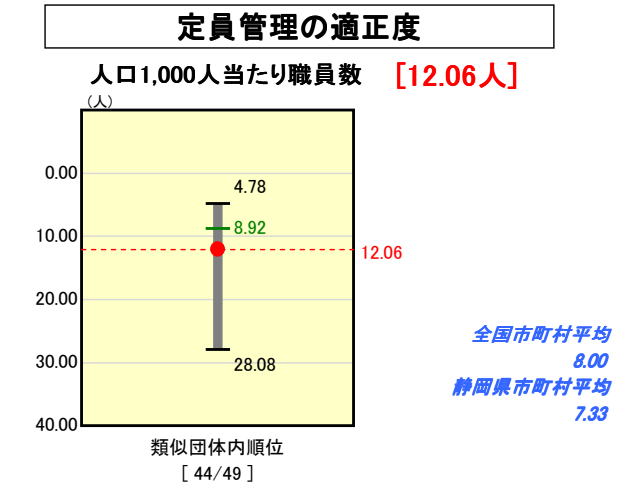
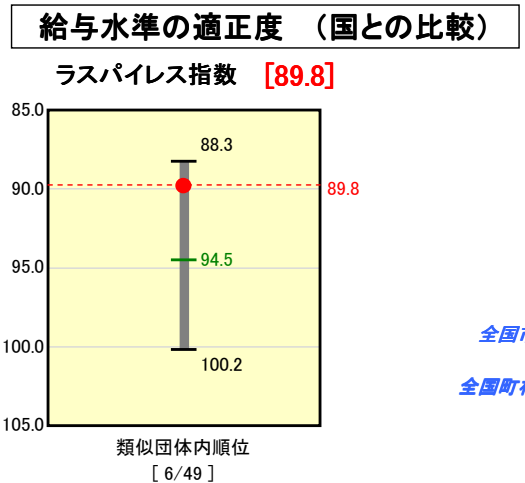
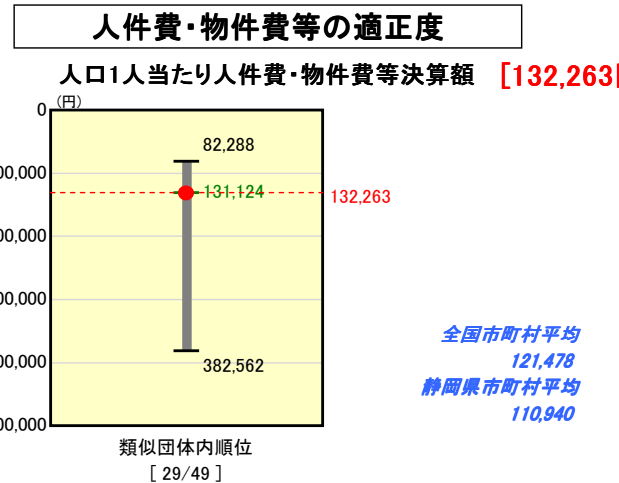
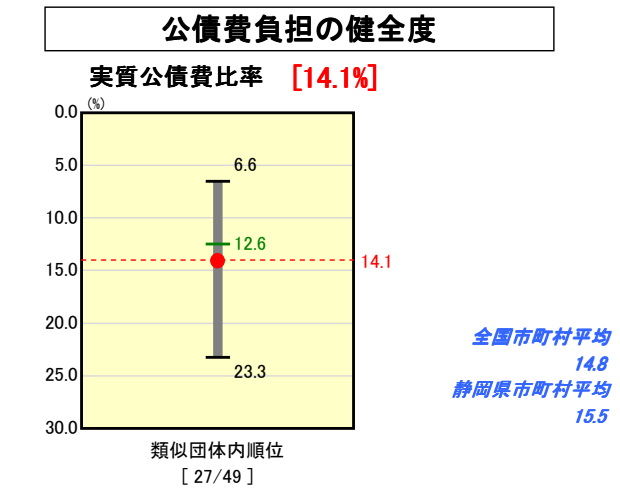
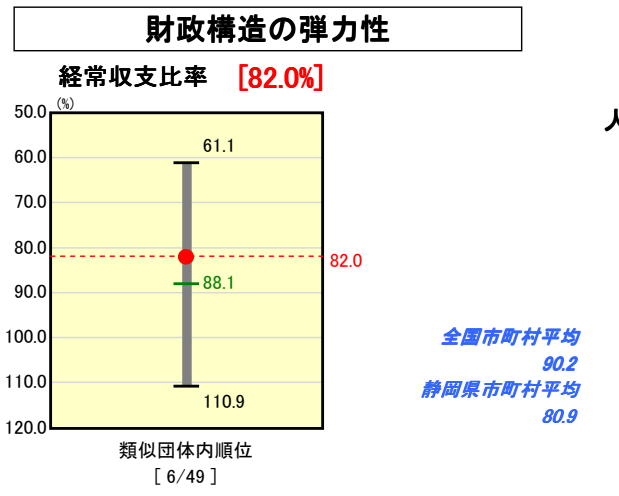
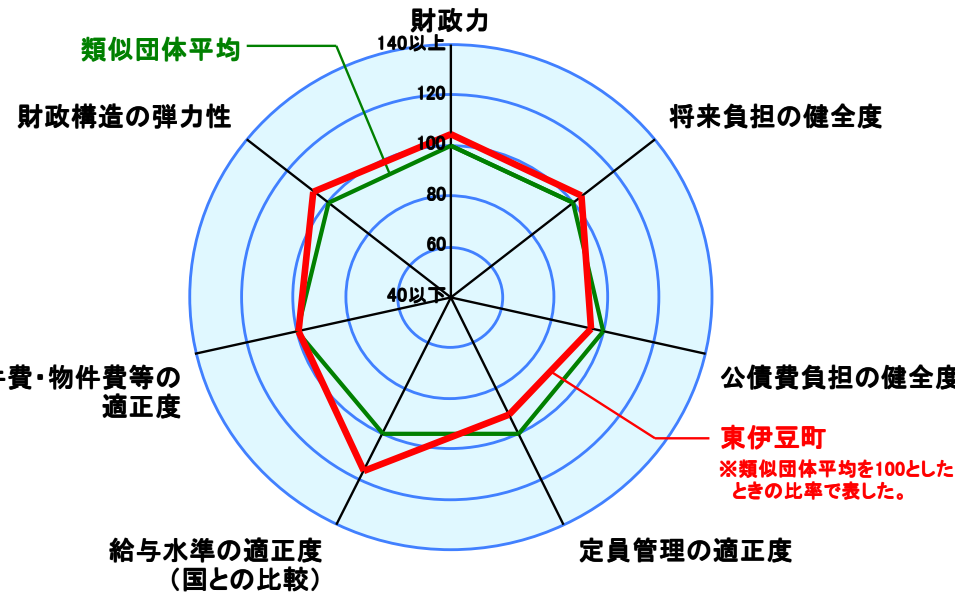
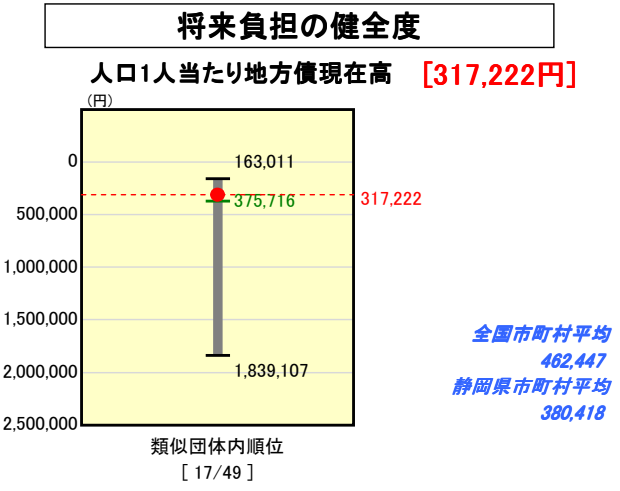
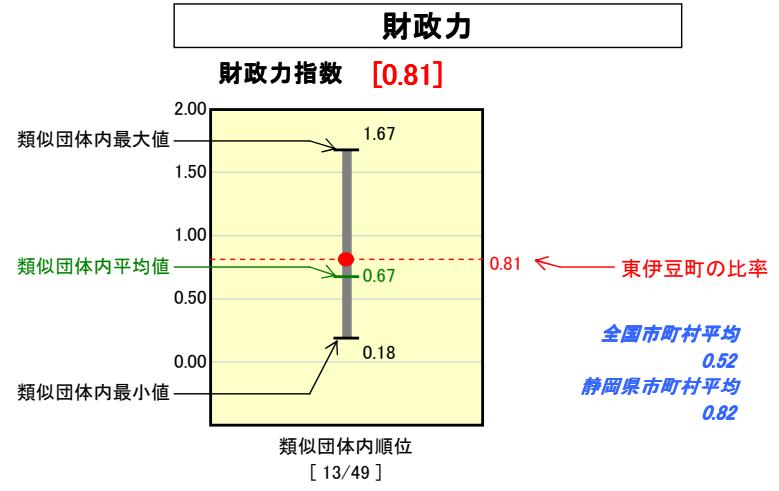


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 静岡県 東伊豆町

|      |           |                 |
|------|-----------|-----------------|
| 人口   | 14,931人   | (H18.3.31現在)    |
| 面積   | 77.83     | km <sup>2</sup> |
| 歳入総額 | 5,020,585 | 千円              |
| 歳出総額 | 4,818,081 | 千円              |
| 実質収支 | 167,281   | 千円              |



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**：観光産業関係の大型事業所が多く、類似団体を上回る税率があるため、平均値を上回っている。

**実質公債費率**：起債の償還額がピークを迎えたことにより上昇し、類似団体平均を上まわっている。今後4年間で大規模事業の償還が終了するため類似団体平均値を下回ると予想されるが、公債費については安易な起債に頼ることのないよう、長期計画のもとに事業の必要性・緊急性・効率性を考慮した中で適切な地方債管理を行っていく。

**経常収支比率**：類似団体平均を下回っているが、介護・福祉関係経費の増加により比率は年々悪化している。人件費や物件費、補助費等の削減など行政改革への取り組みを通じて経常的経費の削減に努め、現在の水準を維持する。

**人口1人当たり地方債現在高**：類似団体平均を下回っているが、より一層の水準低下に努めるため安易に起債に頼ることのない地方債管理を行う。

**ラスパイレス指数**：55歳昇給停止などにより類似団体の中では最低水準にある。今後は給与体系の見直し等により一層の給与の適正化に努める。

**人口1,000人当たり職員数**：バブル経済による行政需要拡大による単独消防、図書館、保健福祉センター、最終処分場などの設置により類似団体平均を上回っている。定員適正化計画に基づく定年退職者の不補充や消防署の広域化などの組織・機構の見直し、一部事務の外部委託の推進等により、今後4年間で5% (10人) 削減する。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**：現状では類似団体をわずかに上回っているが、これは単独消防等の設置による職員数の増が主な要因であり、定員適正化計画に基づき水準低下に努める。